

ニッセイ インターネットアンケート

～6月：「結婚」に関する調査結果について～

日本生命保険相互会社(社長:筒井義信)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ(<http://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「結婚」に関するアンケート調査を実施いたしました。

《調査概要》

- 調査期間：平成28年4月1日(金)～4月23日(土)
- 実施方法：インターネット(PC・携帯電話モバイルサイト)による回答
- 調査対象：「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューアンケートへの訪問者
- 回答者数：14,826名(男性:7,687名、女性:7,139名)

<年代別回答者数>

[名, %]

年代	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
男性	598	1,223	2,148	2,073	1,145	500	7,687
女性	697	1,274	1,871	1,689	1,059	549	7,139
合計	1,295	2,497	4,019	3,762	2,204	1,049	14,826
占率	8.7	16.8	27.1	25.4	14.9	7.1	100.0

《調査結果のポイント》

ポイント①

質問1・2

- 結婚にかかる費用は、独身時の想定より高くなる傾向
- 結婚後の家計の管理について、20代～50代の独身では「共同で管理」が半数を超えるが、20代～50代の既婚では20%台となる

ポイント②

質問4

- 既婚者の共働きではない理由は、「育児に専念したい」や「経済的に困っていない」が上位を占めるが、20代では「子どもを預ける保育園がない」が3位にランクイン

ポイント③

質問5・6・7

- 独身の方で「(あまり)結婚したくない」割合は全体で約21%。男女とも理由は「一人であるのが好き」「結婚にプラスのイメージが持てない」が20%を超える
- 結婚相手の条件は、男女とも「性格」がトップだが、2位は男性が「容姿」、女性は「年収」

ポイント④

質問8

- へそくりをしている人は男性が約17%、女性は約25%
- へそくりの平均額は、約209万円
- 男性より女性の方が、高額なへそくりをしている傾向

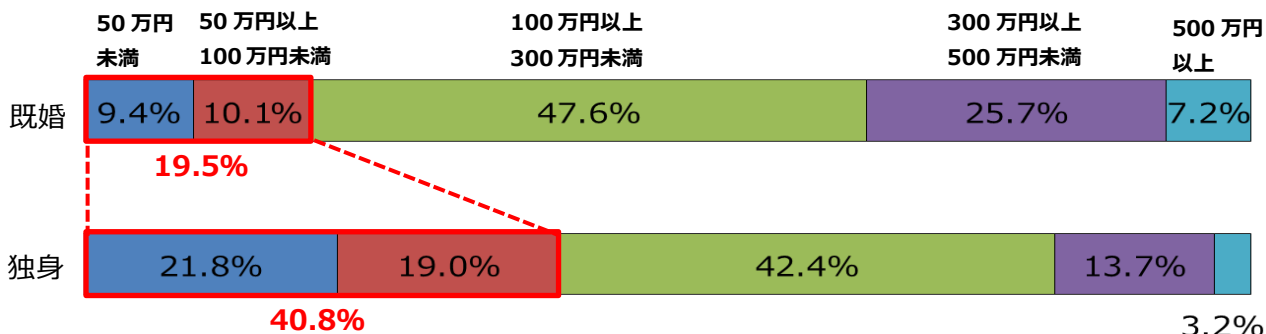
質問1 [既婚] 結婚にかけた費用はいくらですか？

[独身] 結婚する際に、どのくらいの費用をかけようと思っていますか？

(回答者数：12,155名)

※婚約・挙式・披露宴・新婚旅行などの合計額

○既婚・独身ともに「100万円以上300万円未満」がトップ
 ○独身では結婚にかけようと思っている費用は「100万円未満」が約4割だが、既婚で実際に「100万円未満」だった方は約2割となった



質問2 [既婚] 家計の管理は誰がしていますか？

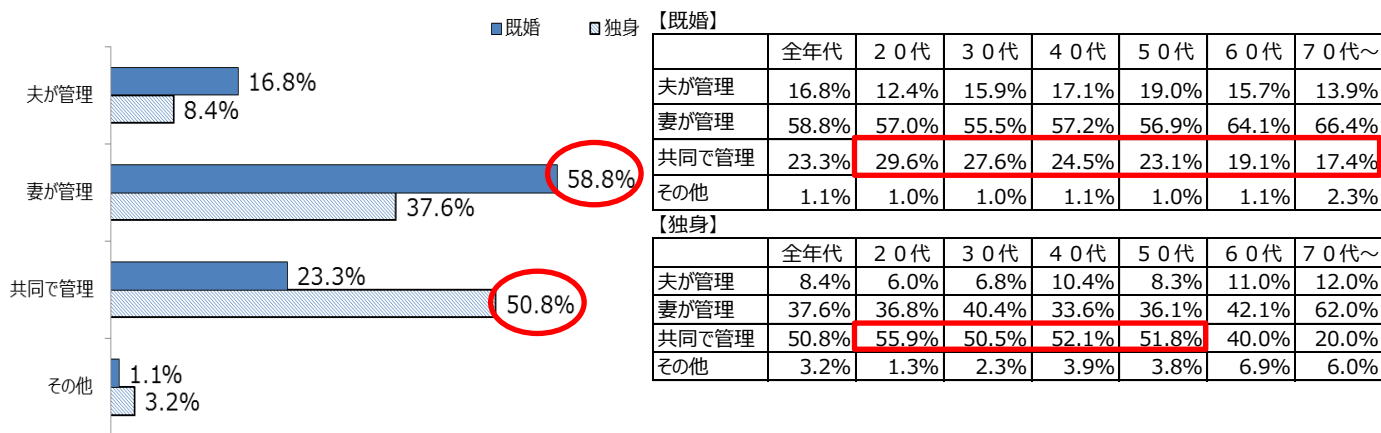
[独身] 結婚したら家計の管理は誰がした方がいいと思いますか？

(回答者数：12,389名)

○既婚では「妻が管理」、独身では「共同で管理」で、いずれも50%を超えた
 ○独身の20代～50代の「共同で管理」は、いずれも50%を超え、「既婚」は若い世代ほど割合が高い

<既婚と独身の比較>

<年代別>



<ニッセイ基礎研究所 矢嶋康次 チーフエコノミストのコメント>

結婚における費用は、独身時の想定額より、実際にかかる費用が上回っています。おそらく、ご祝儀や親からの援助なども結婚費用にあてられることや、大きなイベントということで財布の紐が緩みやすくなるからでしょう。

家計の管理については、既婚では「妻が管理」が最も多いですが、年代別にみると独身・既婚とも若い世代は「共同で管理」する傾向があり、家庭における夫婦間の役割が変化してきているようです。



質問3 【既婚】 円満な結婚生活に必要なものは何ですか？

【独身】 円満な結婚生活に必要なものは何だと思いますか？

(回答者数：14,058名) ※複数回答可

- 既婚・独身ともに「思いやり」「経済力」「我慢・忍耐」が上位を占める
- 「我慢・忍耐」「子ども」については、既婚が独身を大きく上回る
- 1位の「思いやり」は、昨年と比較して独身で約20%、既婚は約15%アップした

<既婚と独身の比較>

【既婚】		【独身】	
回答	占率	回答	占率
思いやり	77.6%	思いやり	76.6%
経済力	54.0%	経済力	55.2%
我慢・忍耐	42.2%	我慢・忍耐	31.3%
干渉しすぎない	16.9%	干渉しすぎない	20.2%
家事の分担	16.0%	趣味が合う	19.5%
子ども	14.5%	家事の分担	15.3%
親族との良好な関係	13.3%	親族との良好な関係	14.0%
趣味が合う	10.2%	子ども	5.3%
ペット	1.4%	ペット	1.7%
その他	1.9%	その他	1.9%

<昨年の結果>

【既婚】		【独身】	
回答	占率	回答	占率
思いやり	63.7%	思いやり	55.5%
経済力	45.4%	経済力	44.7%
我慢・忍耐	39.1%	我慢・忍耐	25.6%
干渉しすぎない	16.2%	趣味が合う	16.2%
家事の分担	15.4%	干渉しすぎない	16.0%
子ども	15.3%	家事の分担	13.4%
親族との良好な関係	13.5%	親族との良好な関係	12.9%
趣味が合う	9.7%	子ども	6.1%
ペット	1.5%	ペット	1.1%
その他	1.5%	その他	1.9%

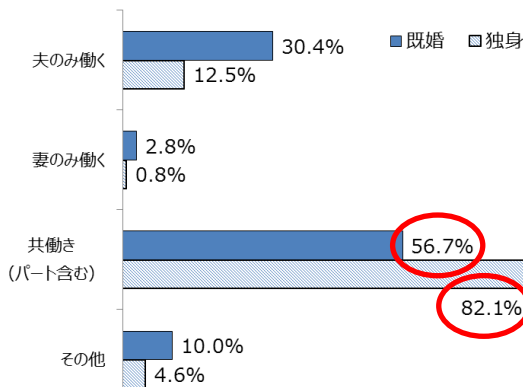
質問4 【既婚】 現在の夫婦の就業状況は？

【独身】 結婚したら夫婦の就業状況はどうしたいですか？

(回答者数：12,460名)

- 既婚・独身ともに「共働き(パート含む)」がトップとなるが、占率は独身が既婚を大きく上回る
- 共働きではない理由の1位は「育児に専念したい」、2位は「経済的に困っていない」だが、20代の3位に「子どもを預ける保育園がない」、30代の3位に「仕事と家庭の両立をする自信がない」がランクイン

<既婚と独身の比較>



<共働きではない理由> ※既婚のみ

共働きではない理由	20代		30代	
	順位	占率	順位	占率
育児に専念したい	1位	57.4%	1位	54.3%
経済的に困っていない	2位	11.6%	2位	10.2%
子どもを預ける保育園がない	3位	7.0%	5位	5.9%
働く気がない	4位	5.4%	4位	7.8%
就職先が見つからない	5位	4.7%	6位	4.3%
配偶者の扶養に入りたい	5位	4.7%	7位	3.6%
仕事と家庭の両立をする自信がない	7位	1.6%	3位	8.1%
その他		7.6%		5.8%

<ニッセイ基礎研究所 矢嶋康次 チーフエコノミストのコメント>

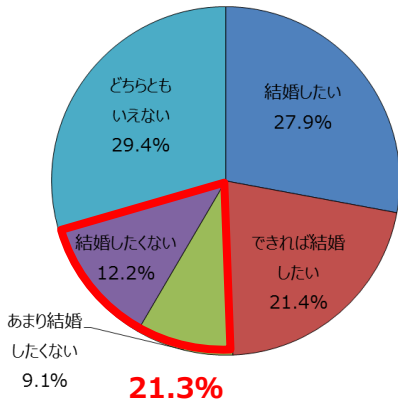
既婚、独身とも共働きが最も多くなりました。統計上も共働き世帯が専業主婦(夫)世帯よりも多くなっています。共働きではない理由として、「仕事と家庭の両立をする自信がないから」といった消極的な理由は下位にとどまっています。政府や企業は女性の活躍推進やワークライフバランス推進に取り組んでおり、今後も共働き世帯が増えてくるでしょう。

質問5 [20代～50代 独身] 将来、結婚したいと思いますか？

(回答者数：3,524名)

- 5人に1人が「(あまり)結婚したくない」と回答
- 年代別では「(できれば)結婚したい」は20代から30代の男性で60%超、20代女性では70%
- 40代では、「(できれば)結婚したい」と「(あまり)結婚したくない」の割合が男女で大きな差となった

<全体>



「結婚したい」

	回答	全年代	20代	30代	40代	50代
男性	結婚したい	31.4%	41.5%	38.0%	26.4%	19.9%
	できれば結婚したい	23.9%	26.2%	24.0%	24.6%	20.2%
	合計	55.3%	67.7%	62.0%	51.0%	40.1%
女性	結婚したい	24.6%	48.5%	33.2%	12.4%	7.1%
	できれば結婚したい	19.1%	21.7%	24.1%	19.9%	9.9%
	合計	43.7%	70.2%	57.3%	32.3%	17.0%

「結婚したくない」

	回答	全年代	20代	30代	40代	50代
男性	あまり結婚したくない	7.6%	4.6%	6.0%	9.7%	9.7%
	結婚したくない	9.0%	5.3%	5.5%	10.2%	15.3%
	合計	16.6%	10.0%	11.5%	19.9%	25.0%
女性	あまり結婚したくない	10.5%	6.2%	7.3%	12.9%	15.3%
	結婚したくない	15.2%	4.6%	8.0%	16.3%	32.3%
	合計	25.7%	10.8%	15.4%	29.2%	47.5%

質問6 [20代～50代 独身] 結婚したくない理由は？

(回答者数：962名)

※質問5で「あまり結婚したくない」、「結婚したくない」と回答した方が対象

- 男女とも「一人であるのが好き」、「結婚にプラスのイメージが持てない」が上位を占めた
- 「経済的な不安がある」は、男女間で回答に大きな差があり、男性ではどの年代でも高い割合となった

【男性】

回答	占率
一人であるのが好き	27.2%
結婚にプラスのイメージが持てない	24.2%
経済的な不安がある	21.0%
何となく	13.8%
打ち込みたい仕事がある	8.2%
追いかけてたい夢がある	3.5%
その他	2.1%

【女性】

回答	占率
結婚にプラスのイメージが持てない	33.9%
一人であるのが好き	30.9%
何となく	18.2%
経済的な不安がある	4.7%
打ち込みたい仕事がある	4.5%
追いかけてたい夢がある	1.4%
その他	6.4%

「経済的な不安がある」

	全年代	20代	30代	40代	50代
男性	18.9%	24.2%	16.3%	22.4%	20.4%
女性	4.1%	4.4%	4.7%	5.2%	4.3%

質問7 [20代～50代 独身] 結婚相手の条件で最も重視するものは何ですか？

(回答者数：2,089名)

○一番多かったのは男女ともに「性格」だが、性格の次に重視するものは、男性では「容姿」、女性では「年収」という結果になった
 ○年代別では、男性の「容姿」は世代に関わらず割合が変わらないが、女性の「年収」については、20代から50代にかけて重視する方が増える傾向

<男女別>

【男性】		【女性】	
回答	占率	回答	占率
性格	77.6%	性格	66.3%
容姿	9.7%	年収	15.7%
年齢	4.0%	職業	4.1%
家族構成	1.6%	容姿	3.9%
年収	1.3%	家族構成	1.9%
職業	0.6%	年齢	1.6%
学歴	0.3%	学歴	0.4%
その他	5.0%	その他	6.1%

「容姿」が重要

	全年代	20代	30代	40代	50代
男性	9.8%	9.1%	9.1%	10.9%	10.1%
女性	4.0%	6.8%	2.3%	3.4%	0.9%

「年収」が重要

	全年代	20代	30代	40代	50代
男性	1.3%	0.6%	1.8%	1.5%	1.1%
女性	15.9%	11.2%	18.0%	17.7%	20.9%

質問8 [既婚] へそくりをしていますか？

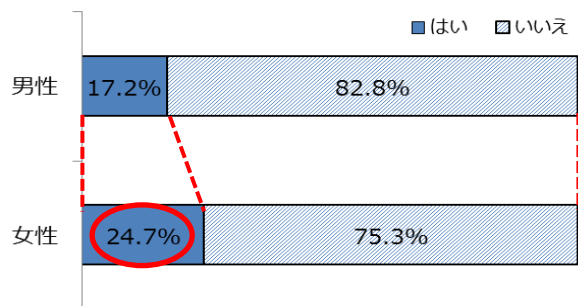
(回答者数:10,453名)

(している場合)へそくりはいくらですか？

(回答者数：1,418名)

○へそくりをしている人は、男性より女性の方が多く、女性の約25%がへそくりをしている
 ○へそくりの平均額は全体で約209万円、男女別では女性が男性よりも約83万円多い
 ○男性は「50万円未満」が約半数、女性は約4分の1が「300万円以上」となった

<へそくりをしていますか>



<へそくりの平均額>

	金額
男性	1,644,879円
女性	2,472,459円
全体	2,093,103円

827,580円の差

<へそくりの金額>

	10万円未満	10万円以上 50万円未満	50万円以上 300万円未満	300万円以上
男性	26.4%	25.3%	35.5%	12.5%
女性	25.5%	12.9%	35.1%	26.1%

51.7%

<ニッセイ基礎研究所 矢嶋康次 チーフエコノミストのコメント>

へそくりは男性より女性が多く、その金額も男性に比べて非常に高額な家庭も多いようです。老後の備えや万が一のためといった目的と思われるかもしれませんが、夫婦お互いにライフプランをしっかりと話し合うことも重要です。

以上